

《単位互換提供科目詳細（シラバス）》

*科目 No. 2923

科目概要記入欄

1. 開設大学	島根県立大学	開催方法	<input checked="" type="checkbox"/> 対面（ 浜田キャンパス ） <input type="checkbox"/> オンライン（同時・録画・資料提示） <input type="checkbox"/> 対面（ ）・録画			
2. 科目名	正式科目名	日本文化論			クラス名	
	副題				配当年次	2・3・4
	旧科目名				受入学年	
	学問分野	番号	11	名称	文化・文学	
サテライトで開講される科目の科目群				A群	B群	
3. 担当教員名	小泉 凡					
4. 単位数	2単位		5. 開講学期	秋学期（集中）		
6. 開講期間 曜日・時間	2022年2月15日（火）～ 2021年2月19日（土） 集中講義 9：00～18：00					
個別開講日	1回目 /	2回目 /	3回目 /	4回目 /	5回目 /	6回目 /
	7回目 /	8回目 /	9回目 /	10回目 /	11回目 /	12回目 /
	13回目 /	14回目 /	15回目 /	16回目 /	試験日 /	
7. 基礎知識の有無	2. 「基礎知識を必要としない科目」					
8. 募集人数 （総授業定員）	5人 （人）		9. 定員超過時の 選考方法	書類選考		
10. 科目内容・ 授業計画	<p>日本の民衆文化の特性について、さまざまな切り口からアプローチする。具体的には、日常生活の素朴な疑問を糸口にし、とくに民衆が担い手となり、伝承によって継承されてきた有形・無形の日本文化を民俗学的に考察する。さらに、来日外国人の日本文化論も活用しつつ、比較研究の視点をまじえて探究する。その上で、日本文化のいくつかの特質を明らかにしてみたい。</p> <p>【到達目標】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 庶民の生活文化の特色を説明することができる。（知識）→まとめテスト 2. 過去と現代の生活との関連性を説明することができる。（知識） →授業時の感想文、まとめテスト 3. 比較研究の視点で日本文化の特色を説明することができる。（知識）→まとめテスト 4. 授業開始時に着席し、積極的に授業に参加する。（態度）→出席状況、授業時の感想文 <p>[各回ごとの授業内容]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. イントウロダクション：日本の民衆文化を学ぶ意味 2-3. 食の文化論～おにぎり・餅・酒・食器など～ 4. トイレの文化論～境界としての厠～ 5. 日本人と旅～講の発達と御師の活躍～ 6. 西洋における旅～禁酒運動とマスツーリズムの発展～ 7-8. 通過儀礼と日本人～葬送・産育・の儀礼、靈魂信仰と「白」の意味～ 9-12. 妖怪と日本人～妖怪の概念と分類、一つ目小僧にみる民俗信仰、妖怪と妖精（ザシキワラシとバンシー）、水木しげると小泉八雲の響きあう妖怪観～ 13-14. 小泉八雲（ラフカディオ・ハーン）がみた明治日本と未来の日本～八雲の異文化理解がもたらすもの：ボナー・フェラーズと戦後の日本～ 15. 日本文化特質のキーワード<両立型・高文脈・縁の人間関係> 16. まとめテスト 					
11. 試験・評価方法	成績は、小論文形式のまとめテスト(60%)、授業時に提出する感想文(10%)、出席状況(30%)などを考慮して総合的に評価する。					
12. 別途負担費用						
13. その他特記事項	<p><参考文献>参考書は、そのつどプリントに記載して紹介する。</p> <p><その他>授業中に紹介した参考文献や、日本文化に関する文献を、積極的に読むことが望ましい。</p>					
14. サテライト科目の 社会人受講について	科目等履修生（単位付与）として受け入れ	可	否			
	聴講生（単位認定不要）として受け入れ	可	否			

※コロナ禍の影響により、対面授業はオンライン（同時・録画・資料提示）へ変更になる場合があります。